

理学療法士 (P T = physiotherapist)

理学療法士は、病気や怪我のために体の運動機能が不自由になった人を対象に、歩行訓練や治療体操などの運動療法、電気療法、マッサージ療法、温熱療法などを通して機能を回復させ、社会生活に不便がないように手助けする専門職です。

英語の略称で P T と呼ばれています。医師の指導のもとに活動することになっており、法律で定められた国家資格です。

運動機能とは、腕や足を曲げたり伸ばしたりすること、立ったり座ったりすること、歩いたり走ったりすることを指します。例えば、骨折の治療で腕や足を長期間固定していると、筋力が低下して以前のようにスムーズに動かすことができません。そこで理学療法士が、手を添えて動かすなどしてリハビリテーションを助けます。

運動機能が衰えるのは骨折ばかりではありません。脱臼、五十肩、靭帯損傷、椎間板ヘルニアなど整形外科領域のたくさんの病気が理学療法の対象となります。また、脳卒中、脊髄損傷、パーキンソン病など神経系統に異常のする病気も、理学療法の対象です。糖尿病や肥満など代謝系の病気に人に対して、運動療法の指導をすることもあります。

温熱、光線、電気刺激などさまざまな物理療法機器駆使して痛みや炎症を抑えるのも理学療法士の仕事の特徴です。

また、運動機能が十分回復できずに障害が残ることもあります。その場合に、手すりの設置、トイレの改装などの住宅改造についてアドバイスしたり、家族など周囲の人にサポートする方法を指導したりして、なるべく社会生活に不自由のないように環境を整えるのも理学療法士の仕事です。

